



SSHレターズ

長崎県立 大村高等学校

最先端の学びを日本の西端から創造する。
学びの“SHINKA”がここから始まる。

◆文理探究科◆ 1年生 地域連携講座 水質実習 I

2巻/6号 2023/10/18

実施日：令和5年8月24日(木) 6・7校時

内 容：①大村市に供給される水道水の由来について
②大村市やその周辺地域における地下水について

講 師：長崎大学大学院水産・環境科総合研究科環境科学部 利部 慎 先生

文理探究科1年生(80名)は、地域連携講座水質実習I『郷土の自然を探る』を受講しました。

講義では、大村の水の使用量と他の地域の水の使用量との比較や、その水はどこから来ているのか? あわせて修学旅行で訪問する予定のシンガポールの水循環システムについての講義がありました。また、実際に目の前でいろんなものを水道水に混ぜてその汚れ具合を検査観察した水質の汚染実験や、大村の水道水の水質調査についての考察も聞くことができました。自然環境のひとつである『水』に着目して、環境問題について考えるきっかけになりました。



◆SS探究II A◆ 2年生数理探究科 科学プレゼンテーション研修

実施日：令和5年9月15日(金) 3・4校時

目 的：科学プレゼンテーションやポスター作成、口頭発表等の留意点を理解することにより、それぞれの課題探究の成果を他者にわかりやすく伝えるための力を育成する。

講 師：長崎大学水産学部 菅 向志郎 先生

菅先生のご指導のもと、「『プレゼンテーション』は聞き手に贈り物をする」ということからお話しをさせていただき、科学とプレゼンテーションに関わる大切なことについて講義いただきました。今後、4月から行ってきた研究のまとめやポスター作成、科内発表会、そして修学旅行では海外で英語でのプレゼンテーションを実施します。今回の講習会で得たことを基にして、聞き手に配慮したポスター作成、発表になることを期待します。



◆SS探究II C 食品セミナー

日時：令和5年9月29日(金) 5・6校時

目的：食を用いたストーリー性のある商品開発を行う際の着眼点や留意点について学び、3年次からの課題研究に役立てる。

講師：西九州大学健康栄養学部 安田みどり 先生

対象：2年生家政科



安田先生の研究であるヒシプロジェクト・新商品「ひしぼうろ」誕生のお話がありました。「厄介もの」のヒシを、化粧品として開発した取り組みや、その過程でポリフェノールの効用など医化学的な補足がありました。生徒は「独創性」「新規性」「ストーリー性」「わくわく感」をベースに大村市や近隣地域の特産品の商品開発をテーマとしたグループワークに取り組みました。



SSH活動の詳細は、下記URL
または2次元コードから
→ <http://www.news.ed.jp/omura-h/ssh/SSH.html>

